

授業科目

地域福祉論II

担当教員名 青木 茂	対象学年	2	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	○

授業の概要

地域福祉実践の方法、内容、評価について理解する。
海外における地域福祉実践の動向について理解する。

授業の目的

地域福祉論Iにおける知識を土台にして、地域福祉の方法、内容、評価について、具体的な実践についても理解しながら、より具体的に理解を深める。

学習目標

ソーシャル・サポート・ネットワークなどの地域福祉実践について把握する。
社会資源の内容と活用の方法について把握する。
地域福祉ニーズを把握する方法について理解する。
地域トータルケアシステムの実践について理解する。
地域福祉福祉サービスの評価方法について把握する。
地域福祉に関する海外の動向について理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	ソーシャル・サポート・ネットワークの実践内容	講義	青木 茂
2	コミュニティ・ワークとソーシャル・サポート・ネットワークの関係	講義	青木 茂
3	社会資源の概要と開発	講義	青木 茂
4	福祉サービスの開発と活用	講義	青木 茂・渡邊 敏文
5	質的な地域福祉ニーズの把握方法	講義	青木 茂
6	量的な地域福祉ニーズの把握方法	講義	青木 茂
7	地域トータルケアシステムの必要性と地域社会の現状	講義	青木 茂
8	地域トータルケアシステムの展開方法	講義	青木 茂
9	地域福祉における利用者の保護	講義	青木 茂・渡邊 敏文
10	地域福祉サービスの評価の考え方	講義	青木 茂・渡邊 敏文
11	福祉サービスを評価する方法	講義	青木 茂・渡邊 敏文
12	福祉サービスのプログラム評価	講義	青木 茂・渡邊 敏文
13	イギリスの地域福祉の動向	講義	青木 茂・渡邊 敏文
14	アメリカの地域福祉の動向	講義	青木 茂・渡邊 敏文
15	まとめ	講義	青木 茂・渡邊 敏文

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	新・社会福祉士養成講座「地域福祉の理論と方法」(第3版)	社会福祉士養成講座編集委員会	中央法規	2015年	2,600円+税	
参考書						
その他の資料						

評価方法

期末試験によって評価する。

履修上の留意点

教科書を個々に読了すること。

オフィスアワー・連絡先

授業等の質問は次のメールアドレスにて行ってください。

青木 茂 shigeru-aoki@nuhw.ac.jp

渡邊敏文 toshi-w@nuhw.ac.jp